

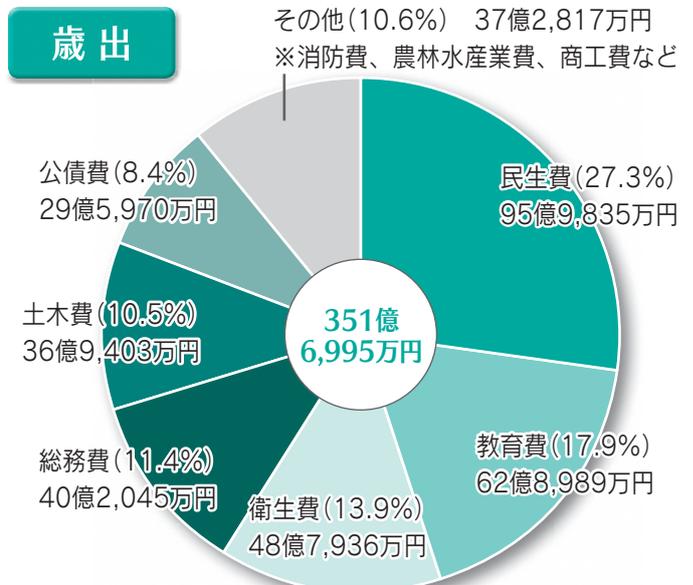
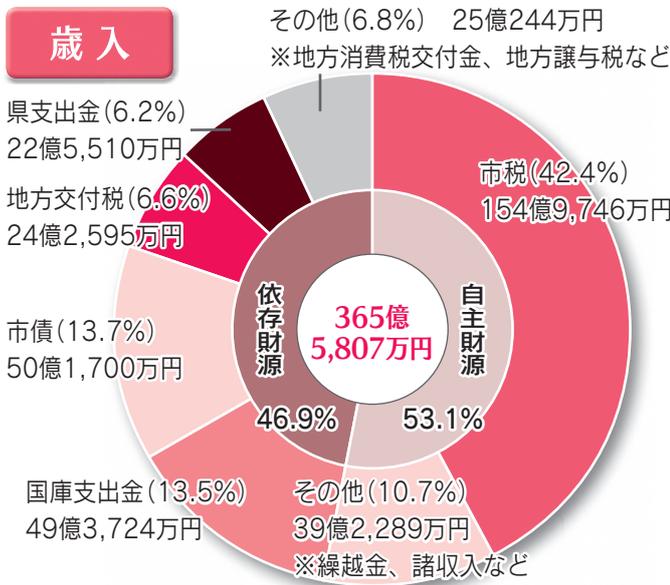
令和元年度 決算報告

市では毎年、予算・決算などの財政状況を公表し、市民の皆さんから納めていただいた税金がどのように使われているのかをお知らせしています。今回は、令和元年度決算の概要などをお知らせします。**※金額と割合は、それぞれ1万円未満と小数点以下第2位を四捨五入して表示しているため各項目の和は合計額と一致しません。** 財政課財政係 TEL44-3159

1 一般会計

一般会計は、保健・福祉・ごみ処理・道路や防災施設の整備など、市民の皆さんの暮らし全般に関わる事業に使われる会計です。

令和元年度の一般会計では、予算額375億845万円に対し、歳入決算額が**365億5,807万円**、歳出決算額が**351億6,995万円**となりました。（歳入：前年比24億6,497万円の増、歳出：21億8,297万円の増）



歳入

市税のうち、法人市民税は新型コロナウイルス感染症の影響などにより、前年比8.2%の減収となりました。一方で個人市民税・固定資産税は増収となり、市税全体で前年度比0.8%増となっています。歳入総額は、前年度比0.7%増となっています。

歳出

袋井市総合体育館さわやかアリーナや幼稚園、小・中学校の空調機器の整備による教育費と、防災センターの整備による消防費の増額などにより歳出総額では、前年度比6.6%増となっています。

令和元年度の主な事業



消防庁舎・袋井市防災センター整備



袋井市総合体育館「さわやかアリーナ」オープン



ラグビーワールドカップ2019 機運醸成事業



その他にも…

- ・ふくろい版ホームステイ ・幼小中一貫教育の推進
- ・漢字・算数検定の実施(小学3～5年生対象)
- ・AIチャットボットによる市民総合案内サービス など

市民1人当たりの金額

一般会計の歳出額351億6,995万円を令和2年3月31日現在の人口88,316人で割ると、市民1人当たり約398,229円が使われた計算になります。

2 特別会計

特別会計は、国民健康保険や介護保険、公共下水道など特定の事業のために、一般会計と区別して使われる会計です。

会計名	予算額	歳入決算額	執行率	歳出決算額	執行率
国民健康保険	81億4,100万円	80億4,655万円	98.8%	78億8,949万円	96.9%
後期高齢者医療	7億7,600万円	7億7,526万円	99.9%	7億7,018万円	99.2%
介護保険	56億1,700万円	56億 827万円	99.8%	55億3,148万円	98.5%
公共下水道	24億4,425万円	22億7,960万円	93.3%	20億7,911万円	85.1%
農業集落排水	2,490万円	2,983万円	119.8%	1,629万円	65.4%
駐車場	1億3,260万円	1億 961万円	82.7%	1億 820万円	81.6%
墓地	1億1,400万円	1億5,250万円	107.9%	1億2,874万円	91.0%
合計	172億7,715万円	170億 162万円	98.4%	165億2,348万円	95.6%



3 公営企業会計

公営企業会計は、市が公共の利益を目的として企業を経営する独立採算の会計です。一般会計や特別会計と異なり、歳入や歳出の性質によって、事業収益とそれに掛かる費用の「収益的収支」、将来に備えて行う建設事業などの「資本的収支」に分類して予算を編成・執行しています。

水道事業

収支区分	内訳	予算額	決算額	執行率
収益的収支	事業収益	18億1,400万円	17億9,656万円	99.0%
	事業費用	16億1,200万円	15億6,722万円	97.2%
資本的収支	資本的収入	3億4,800万円	3億4,194万円	98.3%
	資本的支出	10億6,700万円	10億2,642万円	96.2%

利用状況

- ▽給水人口…8万8,201人
- ▽総配水量…1,124万3,837立方メートル

病院事業（聖隷袋井市民病院）

収支区分	内訳	予算額	決算額	執行率
収益的収支	事業収益	17億5,830万円	16億9,175万円	96.2%
	事業費用	17億5,830万円	16億7,690万円	95.4%
資本的収支	資本的収入	8,400万円	8,390万円	99.9%
	資本的支出	1億8,500万円	1億8,498万円	100%

利用状況

- ▽入院…4万5,628人(1日平均…124.7人)
- ▽外来…1万4,639人(1日平均…61.0人)

※収入が支出に対して不足する額は過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

◎都市計画事業と都市計画税

◇都市計画税は、街路・下水道・土地区画整理などの事業に充てるために課税される目的税です。また、これらの事業のために借り入れた地方債の償還にも充てられています。

▽令和元年度 都市計画事業費の合計…26億8,115万円

令和元年度の都市計画事業費と財源内訳

事業費の使用内訳	金額
街路事業	5億3,287万円
下水道事業	5億3,912万円
土地区画整理事業	2億7,911万円
地方債償還	13億3,005万円
合計	26億8,115万円

事業費の財源内訳	金額
都市計画税	12億7,202万円
地方債	8億1,923万円
国庫(県)支出金	4億8,820万円
一般財源	6,348万円
その他	3,822万円
合計	26億8,115万円

◎年度末の市有財産

◇市が保有している財産の内訳です。

区分	内訳(一般会計)	(参考)H30
土地	312万4,738平方メートル	293万9,924平方メートル
建物	25万 73平方メートル	23万9,844平方メートル
基金積立金	63億1,719万円	61億3,184万円
(市民1人当たり)	(7万1,529円)	(6万9,505円)
有価証券と出資金	1億 769万円	1億 848万円

◎市が借りているお金

◇市が大きな建設事業などを進めるために、国や銀行などから借りているお金です。長いものでは30年をかけて市税や料金などで返済していきます。

区分	内訳	(参考)H30
一般会計	292億2,570万円	270億4,708万円
(市民1人当たり)	(33万 922円)	(30万6,583円)
特別会計(合計)	125億8,906万円	127億7,974万円
企業会計(合計)	40億1,111万円	42億4,960万円
合計	458億2,587万円	440億7,642万円